

家畜排せつ物の利用の促進を図るための 意見交換会 開催要領

令和 6 年 6 月

1. 趣旨

家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律に基づく「家畜排せつ物の利用の促進を図るための基本方針」については、令和12年度を目標年度として、令和 2 年 3 月に見直したが、その後の畜産環境を取り巻く情勢の変化を踏まえ、この度、見直しに向けて検討を行うこととした。

堆肥の利活用や環境規制への対応など畜産環境に関する諸課題への対応方向について理解を深め、基本方針見直しの参考とするため、「家畜排せつ物の利用の促進を図るための意見交換会」（以下、「意見交換会」と言う。）を開催する。

2. 検討事項

以下のテーマについて、現状、課題及び今後の対応方向等を検討する。

- （１）環境規制への対応（悪臭・排水等）
- （２）国内肥料資源としての堆肥の有効活用
- （３）環境負荷低減対策（温室効果ガス対策、エネルギー利用）
- （４）その他家畜排せつ物の管理の適正化と利用の促進に関する事項

3. 運営

- （１）意見交換会は、別紙に掲げる本委員及び特定の事項について意見を伺う特別委員により構成する。
- （２）意見交換会は、本年度中に 4 回を目途にオンラインで開催し、必要があれば、関係者から意見を聴取することができる。
- （３）意見交換会は、原則非公開とし、議事の概要は事務局が作成する。

4. 事務局

意見交換会に関する庶務は、畜産局畜産振興課が行う。

家畜排せつ物の利用の促進を図るための
意見交換会 委員名簿

(本委員)

松岡 宏幸	酪農家	有限会社松岡牧場 代表取締役
石川 貴泰	養豚農家	有限会社石上ファーム 常務取締役
田尻 一輝	耕種農家	カンドーファーム株式会社 代表取締役
山本 縁	肥料製造	富士見工業株式会社 社長室長
宮竹 史仁	研究者	帯広畜産大学環境農学研究部門 教授
鈴木 一好	関係団体	一般財団法人畜産環境整備機構 参与
中村 寿男	都道府県	熊本県農林水産部畜産課経営環境班 主幹

(特別委員)

重岡 久美子	環境規制	公益社団法人におい・かおり環境協会 技術課 課長
長谷川 輝明	環境規制	千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室研究員
島田 仁吾	堆肥利活用	十勝清水町農業協同組合 営農部 部長
宇賀 政綱	堆肥利活用	株式会社垣内 執行役員
齋藤 順子	環境負荷低減	株式会社前田牧場 取締役
荻野 暁史	環境負荷低減	農研機構畜産研究部門 高度飼養技術研究領域 上級研究員